

経営比較分析表（令和6年度決算）

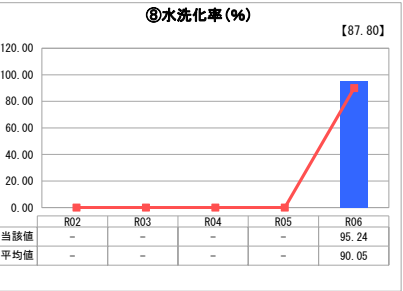
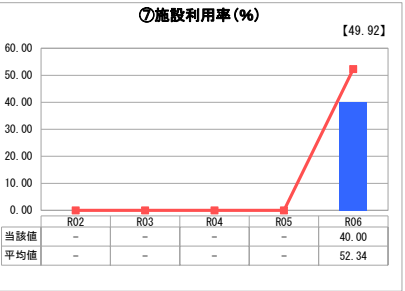
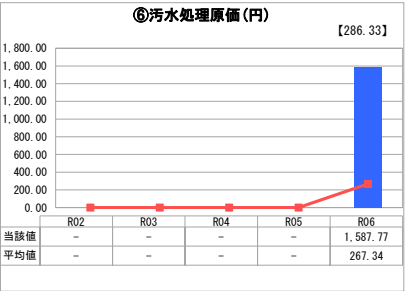
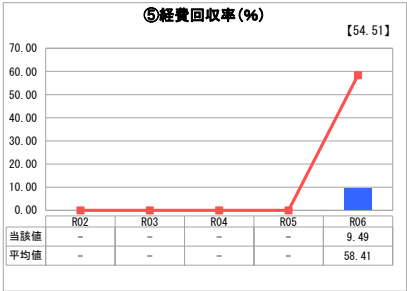
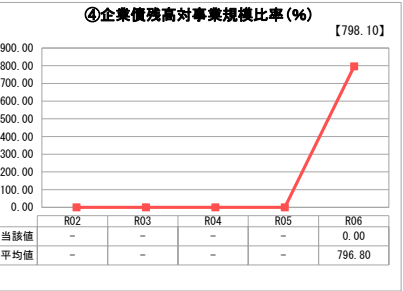
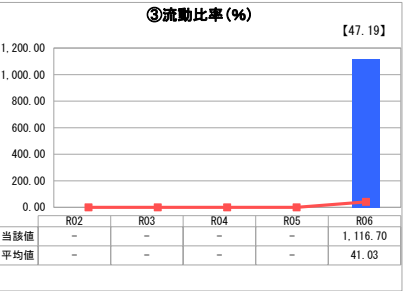
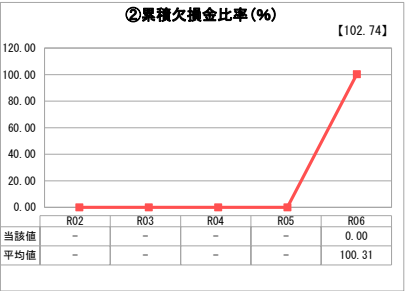
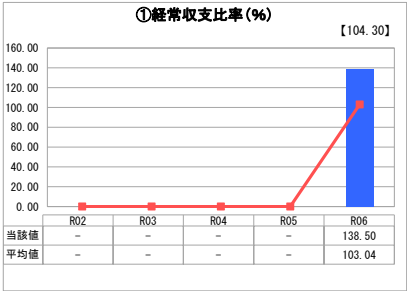
群馬県 みなかみ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	98.51	0.13	34.85	2,690

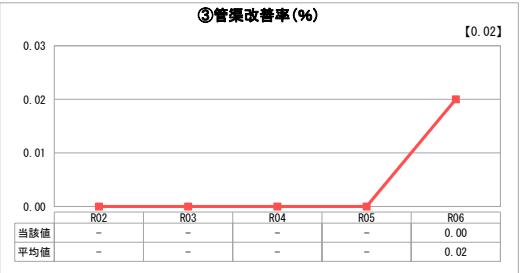
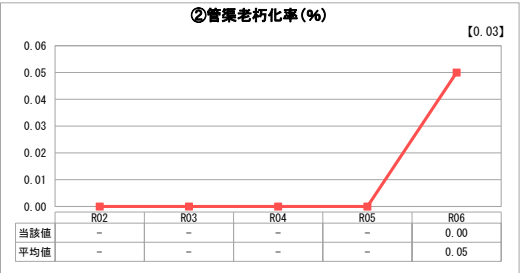
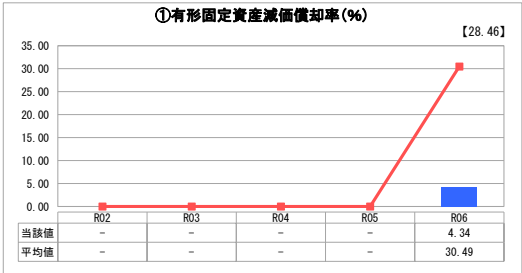
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
16,954	781.08	21.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
21	0.02	1,050.00

グラフ凡例
■ 当該団体の値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、100%を超えているが、一般会計からの繰入金に依存している状態が続いている。

②累積欠損金は、発生していないため今後も発生しないよう健全経営に努めたい。

③流動比率は、他団体と比較し高い数値であり、今後も安定した事業経営を実施していきたい。

④企業債残高対事業規模比率は、大規模な建設投資を行っていないため、ゼロとなっている。

⑤経費回収率や⑦施設利用率は他団体を下回っており、⑥汚水処理原価は類似団体平均値を大きく上回っている。これは、事業対象区域が若年層が少ない独立した集落ということもあり、使用料収入の減少が続いていることや、施設のお朽化に伴う修繕費が発生していることが影響していると考えられる。

⑧水洗化率は、整備済で区域内のほとんどが接続しているため100%に近い数値となっている。

2. 老朽化の状況について

当事業は、供用開始から30年以上が経過しているが、現時点では管渠の法定耐用年数を経過していない。そのため、有形固定資産減価償却率のパーセンテージは低く、管渠老朽化率は0となっている。

全体総括

農業集落排水は、農業用水の水質保全や農村地域の生活環境の保全をだけでなく、利根川源流域の水質保全や生活環境の維持向上のため当町では重要な役割を担っている。また、汚水処理の広域化・共同化を実施する事は地形上不可能であり、事業効率が良いとは言えない状況のなか、老朽化対策、使用料収入の確保、経費節減等課題が多いため、計画的な事業運営に努めていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。